



見守りネットワーク活動支援事業のご案内

～地域で支える 避難支援と日ごろの見守り～

見守りネットワーク活動支援事業とは？

地域の見守り活動・支え合い活動を強化したい、自治会・自主防災組織等を応援する事業です。

本事業は、自治会または自主防災組織等が主体となって、支え愛マップ等の作成活動を通じ、要援護者に対する災害時の避難支援等の仕組みづくりや平常時の見守り・支え合いの体制づくり等を行うことにより、地域の要援護者が身近な地域で安心安全に暮らすための取り組みを推進することを目的に行うものです。

自治会・自主防災組織等での具体的な取り組み例



集落単位または自治会単位の範囲で気になる方、心配な方の見守り・支え合いの体制づくりを住民の皆さんの参加により進めていただきます。

- 支え愛マップの作成（要援護者及び支援者の情報、避難所及び避難経路の記載）
- 要援護者への平常時における見守り・支え合い体制の仕組みづくり
- 住民を対象とした、見守り・支え合い、避難支援に係る研修会・講習会の実施
- 災害時等における要援護者の特性に応じた個別避難訓練の実施
- その他、見守りネットワーク活動の質の向上を図るために必要な先駆的、開拓的な活動

助成対象、助成する金額等の内容

助成対象

住民組織・・・住民自治を行うための意思決定機関等（総会、役員会など）があり、それに基づく活動や予算を確保されている最小単位の区域。（自治会、自主防災組織など）

助成する金額・・・総活動費の10分の10とし、上限3万円まで

対象経費

- ・報償費【例：研修会、講習会の講師に支払う謝金など】
- ・旅 費【例：研修会、講習会の講師を招くための旅費など】
- ・需用費【例：支え愛マップ作成、見守り・支え合い体制の仕組みづくりに必要な消耗品費、燃料費、印刷製本費など】
- ・役務費【例：支え愛マップ作成、見守り・支え合い体制の仕組みづくりに必要な通信運搬費、手数料、保険料など】
- ・使用料及び賃借料【例：研修会や講習会を開催する際の会場借上料など】
- ・備品購入費【例：災害発生時に要援護者の避難支援にかかる必要な資機材、支え合い活動の実施、立ち上げに必要な資機材など】



募集件数 概ね10住民組織（応募多数の際は、ご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。）

申込み・問い合わせ先：岩美町社会福祉協議会 総務福祉課（電話72 - 2500）